

(一般屋内用)

品番 NNF43710 NNF43711 NNF43712 NNF43713

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

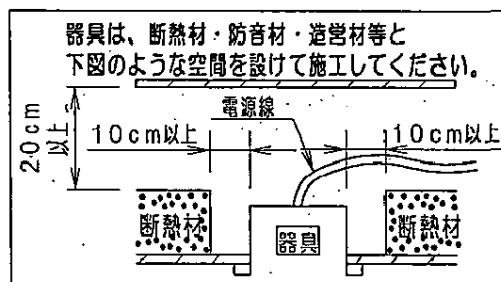
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。火災の原因となります。
- 天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付はしない。
落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧 $\pm 6\%$ ）・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。



注意

- 周囲温度は、5～35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、風の強い場所、腐食性ガスが発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 光源として高輝度LEDを使用しています。光源部（LEDユニット部）を長時間直視しないでください。
- 照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。
- 入力電圧が242Vの場合、漏洩電流を考慮し、1回路当たりの接続台数は33台以下としてください。
(定格電流20A、感度電流30mAの漏電ブレーカの場合)

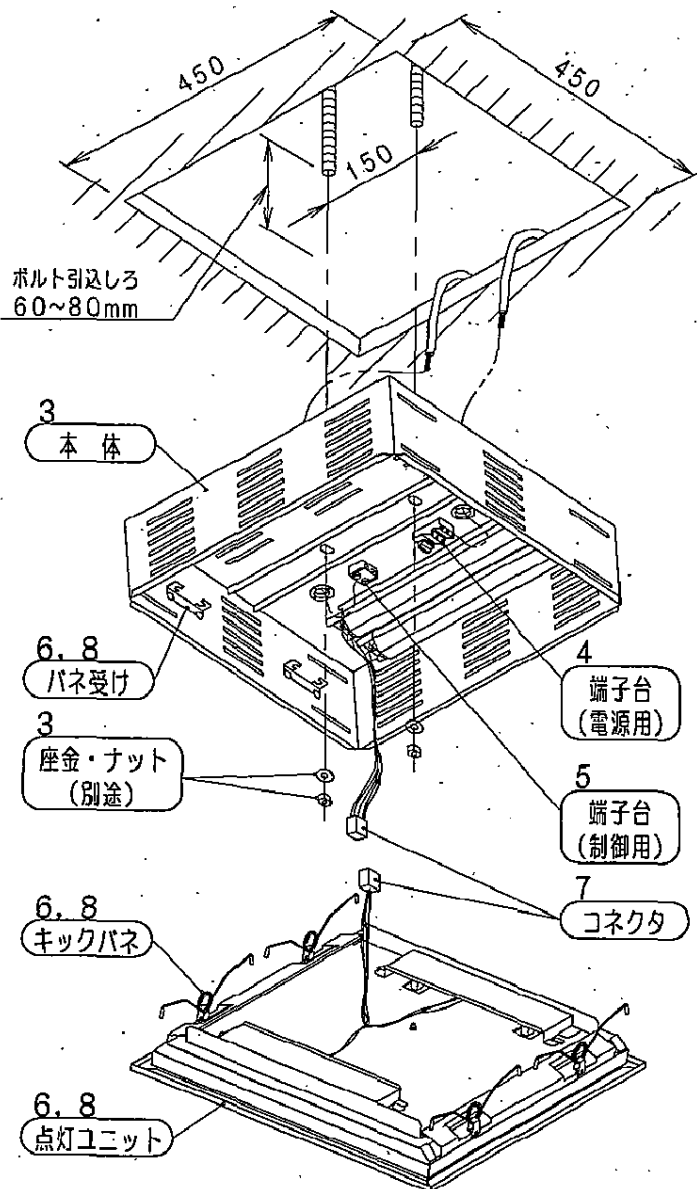
施工上のご注意

- コネクタ接続の際は、必ず電源を切ってから行なってください。LEDユニットの故障・短寿命の原因となります。
- 起動方式“LZ”の器具は、当社適合コントロールとの組合せにより、光出力を約5～100%に変化させることができます。
適合コントロールは、当社製品をご使用ください。
適合コントロールの注意事項については、適合コントロールの説明書をご確認ください。
- 適合コントロール
 - ・ ライトコントロール・信号線式（LED・インバータ蛍光灯用）（Hf側で使用）
接続可能な器具台数は器具の定格電圧により異なります。
詳細はライトコントロールの承認図、取扱説明書をご参照ください。
 - 注）このLED器具内部には電源ユニットが2台入っていますので、ご注意ください。
 - 注）ライトコントロールで照明器具電源を接続する場合、接続台数が減少する場合があります。
ライトコントロールの定格容量とLED器具の定格を事前に確認してください。
 - 注）上記以外のコントロールを使用する場合は弊社までお問合せください。
- 結線について
 - ・ 適合制御線はCPEV線φ0.9又はφ1.2×1ペアです。
 - ・ コントロールの結線はコントロールの説明書をご確認ください。

各部のなまえと取付方法

警告

- 施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。



7 コネクタの接続

- ・コネクタを接続する。
- ・必ず電源を切って接続を行う。故障の原因となります。

8 点灯ユニットの取付

- ・反対側のキックパネ（2ヶ所）をパネ受けに引っ掛ける。

図の手順で片側ずつ引っ掛ける。



パネを必要以上に挟めないでください。また、点灯ユニットを横に引っ張らないでください。パネが変形する恐れがあります。（右記6参照）

- ・点灯ユニットを押し上げる。
 - ・コネクタ及び器具内線を挟まないよう、注意する。
- 不備があると、点灯ユニット落下・感電・火災の原因となります。

1 取付前の確認

- ・器具質量（7.2kg）に十分に耐えるよう、取付ボルト取付部の強度を確保する。
（取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。）
不備があると器具落下の原因となります。

2 埋込穴の開口

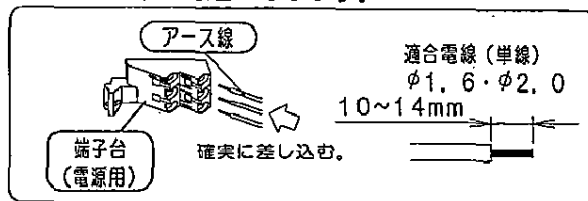
- ・埋込穴、取付ボルトを図の様に用意しておく。

3 本体の取付

- ・電源線・アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- ・本体を取付ボルトに確実に取付ける。
（推奨トルク値0.8N・m）
締め過ぎると器具・天井材が変形・破損する場合があります。

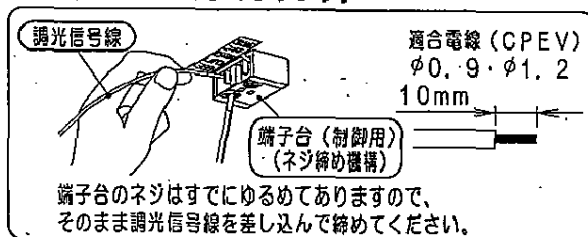
4 電源線・アース線の接続

- ・電源線に耐熱チューブ（同梱）を被せる。
詳細は3ページ『耐熱チューブの取付方法』をご参照ください。
- ・電源線・アース線を確実に差し込む。
- ・D種（第3種）接地工事が必要。
- ・器具内送り配線はできません。
- ・端子台（電源用）の容量は、20Aです。（送り機能付）
接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、
感電・火災の原因となります。



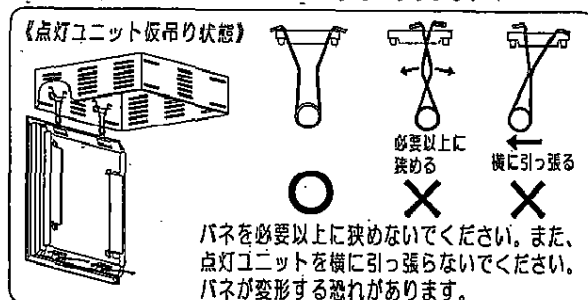
5 調光信号線の接続

- ・「調光信号用」と表示のある端子台に接続する。
- ・調光信号線を確実に差し込み、ネジを締付けて固定する。
・調光信号線に極性はありません。
- ・端子台（制御用）の容量は15Aです。
接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、
正常に調光できなくなります。



6 点灯ユニットの仮吊り

- ・点灯ユニットについている片側のキックパネ（2ヶ所）を、本体のパネ受けに引っ掛けて、点灯ユニットを仮吊りする。
不備があると点灯ユニット落下の原因となります。



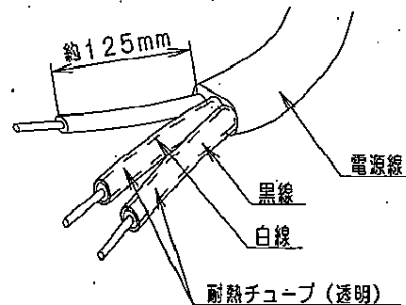
耐熱チューブの取付方法

⚠ 警告

- 施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
- 耐熱チューブは下記にしたがい、確実に取付ける。不備があると、感電・火災の原因となります。
- 耐熱チューブを切断しない。感電・火災の原因となります。
- 電源線送りをする場合は、電源線・送り線ともに耐熱チューブを取付ける。

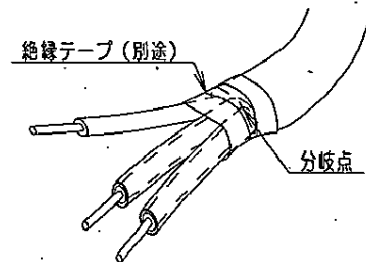
1 耐熱チューブの取付

- ・ 電源線のシース部を剥く。(約125mm)
- ・ 同梱の耐熱チューブ(透明)を電源線(黒, 白)に被せる。
根元までしっかりと差し込んでください。
不備があると感電・火災の原因となります。
- ・ アース線への取付は不要です。



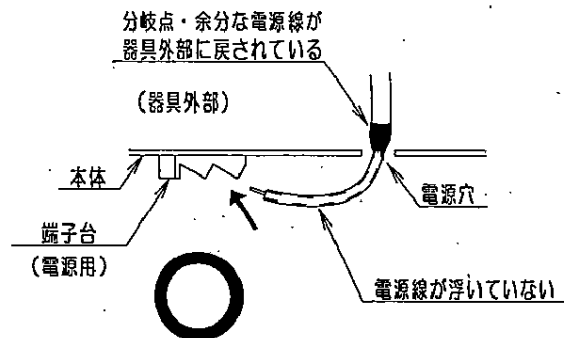
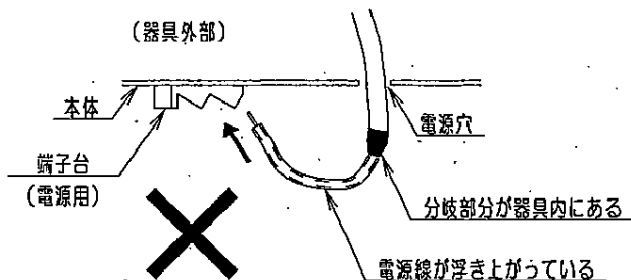
2 分岐点の保護

- ・ 分岐点(保護チューブの被っていない箇所)に絶縁テープを巻き付け、保護する。
不備があると感電・火災の原因となります。



3 電源線の収納

- ・ 結線後、分岐点と余分な電源線を電源穴(器具外部)に戻して、浮き上がらないよう押さえる。
不備があると感電・火災の原因となります。



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがあるなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。
- パネルの破損などによりLEDユニットが露出したままでは使用しない。すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。感電・火災の原因となります。

⚠注意

- 点灯ユニット交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年(※1)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 ※1: 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
 - ・ 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - ・ 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。(チェックシート番号: CLX2021HA) 点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■ LED照明器具の光源寿命(※2)は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは、異なります。)

※2: 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

- ・ 光源として高輝度LEDを使用しています。光源部(LEDユニット部)を長時間直視しないでください。
- ・ LEDにはバラツキがあるため、LEDユニット内のLED個々及び同一品番で発光色、明るさが異なる場合があります。
- ・ パネルに向けて殺虫剤を吹きかけないでください。パネルの汚れ、破損の原因となります。
- ・ ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・ 同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- LZ方式の場合
 - ・ 光出力比(%)と目で感じる明るさ感には相違があります。また、光出力比は室温・器具形態により異なります。
 - ・ 室温が高くなるほど照明器具の調光範囲は狭くなります。
 - ・ 電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりする場合があります。予めご了承ください。
 - ・ コントロールと組合せて使用した場合、下記のような状態がありますが異常ではありません。
 - 始動時にLEDにちらつきが生じる場合があります。
 - 同一器具または同一品番で点灯および消灯時のフェードのしかたが異なる場合があります。
 - 低い調光域では段調光のように動作する場合があります。
 - 調光した状態でコントロールの点滅スイッチを操作した場合、100%点灯してから設定の調光状態になる場合があります。
 - LEDのばらつきにより、非常に低い調光域では点灯しているLEDと点灯していないLEDが存在する場合があります。

保証について

- ・ 保証について この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・ 保証書について 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・ 補修用性能部品について 弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ ⚠注意 (必ず電源を切って行なってください。感電の原因となります。)

- ・ 器具の清掃について 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質・強度低下による破損の原因となります。

■ 定格

起動方式	定格電圧	周波数	消費電力	入力電流
LZ9	100V	50/60Hz	115W	1.15A
	200V		111W	0.56A
	242V		111W	0.47A

パナソニック株式会社 施設・店舗照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニックお客様相談センター 0120-878-365 (フリーダイヤル) 0120-878-236 (FAX)

MN1210-030112